

# 林業成長産業化総合対策

【令和2年度予算概算要求額 16,300 (12,250) 百万円】

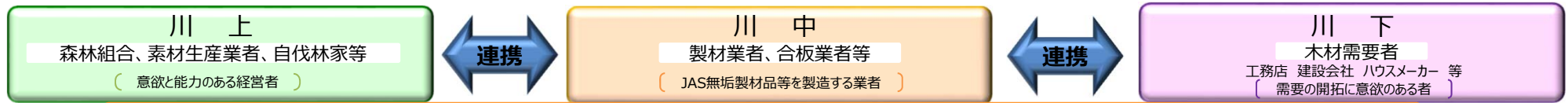
## <対策のポイント>

新たな森林管理システムの下で森林の経営管理を担う意欲と能力のある林業経営者の育成や経営の集積・集約を進める地域への路網の整備・高性能林業機械の導入、スマート林業・新素材開発等の「林業イノベーション」の推進、木材の利用拡大等、川上から川下までの取組を総合的に支援します。

## <政策目標>

国産材の供給・利用量の増加 (30百万m<sup>3</sup> [平成29年] → 40百万m<sup>3</sup> [令和7年まで])

## <事業の全体像>



川上から川下までの連携による木材の安定供給や流通コストの削減

川上・川下連携による成長産業化支援対策

木材生産高度技術者育成対策  
現場技能者キャリアアップ・林業労働安全対策  
・ICTの活用支援 (路網整備の効率化のための人材育成等) 民国連携  
・森林経営プランナーの育成  
・「緑の雇用」による施業現場の管理者の育成や労働安全対策

木材産業・木造建築活性化対策  
木材需要の創出・輸出力強化対策  
・都市における木質耐火部材等の利用促進、非住宅分野を中心としたJAS無垢材、CLT等の利用促進  
・高付加価値製品による海外需要の開拓

(持続的林業確立対策)

〔 意欲と能力のある経営者や、森林の経営管理の集積・集約が見込まれる地域に対し重点的に支援 〕  
路網整備 民国連携 高性能林業機械導入 (購入、リース) 等  
・経営の集積・集約を進める地域への路網の整備・高性能林業機械の導入 等

林業・木材産業成長産業化促進対策

林業成長産業化地域創出モデル事業 民国連携  
・森林資源の利活用による地域の活性化に取り組むモデル的な地域を優先的に支援

(木材産業等競争力強化対策)

〔 意欲と能力のある経営者との連携を前提に支援 〕  
木材加工流通施設等の整備 等  
・需要者ニーズに対応した木材製品の安定的・効率的な供給体制を構築 等

## 林業イノベーション推進総合対策

〔 新技術を活用した「林業イノベーション」の推進 〕

森林資源デジタル管理推進対策  
・航空・ドローン等レーザ計測、資源解析  
・森林境界案作成ソフト導入  
・路網設計支援ソフト導入

ICT生産管理推進対策  
・レーザ計測による森林資源データの解析・管理手法の標準仕様の作成  
・生産管理システムの標準仕様の作成

革新的林業実践対策  
・ICT等を活用したスマート林業の推進  
・リモートセンシング技術等を活用した低コスト造林の推進  
・造林分野への異分野の技術等の導入促進  
・国有林のフィールドを活かし、施業の高効率化・自動化を実現するためのICT等先進的技術の実証・導入

新素材による新産業創出対策  
・新たなマテリアル利用に係る技術の開発・実証

早生樹等優良種苗生産推進対策  
・早生樹等の採取源の指定、原種増産技術の開発、採種園等の整備・改良等

省力化機械開発推進対策  
・伐採～運材作業の自動化・遠隔操作化、造林作業全般の軽労化を図る機械等の開発

## 林業・木材産業金融対策

・利子助成や債務保証、低利融資などの実施により、意欲と能力のある経営者等が行う設備投資等に対する支援を充実

## <対策のポイント>

意欲と能力のある経営者を育成し、木材生産を通じた持続的な林業経営を確立するため、資源の高度利用を図る施業の実施、路網の整備、高性能林業機械の導入、木材加工流通施設の整備等、川上から川下までの取組を総合的に推進します。

## <政策目標>

国産材の供給・利用量の増加（30百万m<sup>3</sup> [平成29年] → 40百万m<sup>3</sup> [令和7年まで]）

## <事業の内容>

### 1. 持続的林業確立対策

- 意欲と能力のある経営者を育成し、持続的な林業経営を確立するため、出荷ロットの大規模化、路網整備、高性能林業機械等の導入、間伐材生産、主伐時の全木集材と再造林の一貫作業、コンテナ苗生産施設や幼苗生産高度化施設等の整備、森林境界の明確化、自伐林家等への支援等を推進します。

### 2. 木材産業等競争力強化対策

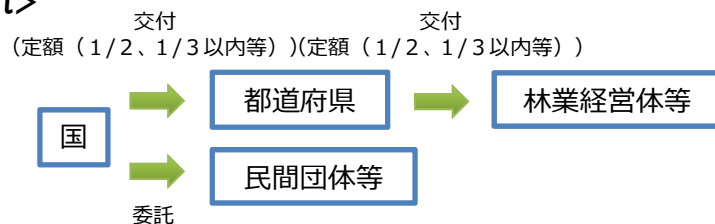
- 木材産業等の競争力強化を図るため、意欲と能力のある経営者との連携を前提に行う木材加工流通施設、木造公共建築物、木質バイオマス利用促進施設、特用林産振興施設の整備を支援します。

※SCM推進フォーラムと連携した木材加工流通施設等の整備についても支援。

### 3. 林業成長産業化地域創出モデル事業

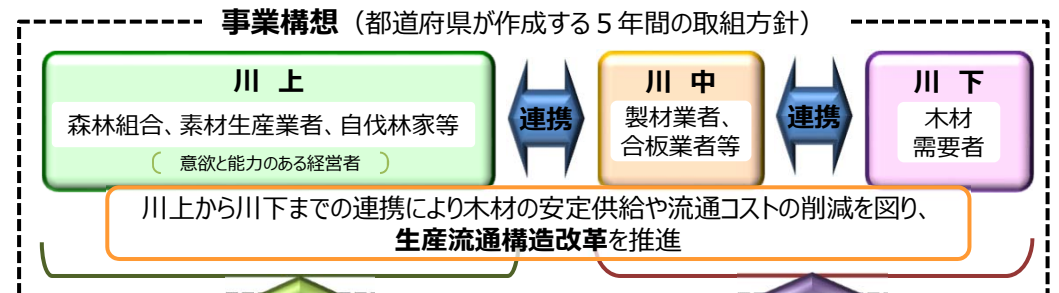
- 森林資源の利活用により地域の活性化に取り組むモデル的な地域を優先的に支援し、優良事例の横展開等を図ります。

## <事業の流れ>



※ このほか国有林による直轄事業を実施

## <事業イメージ>



### 持続的林業確立対策

路網整備  
高性能林業機械導入（購入、リース）  
搬出間伐の推進  
資源高度利用型施業  
・主伐時の全木集材、それと一貫して行う再造林の実施  
コンテナ苗生産施設や幼苗生産高度化施設等の整備  
・幼苗生産段階における種子選別機や環境制御室等の導入等

意欲と能力のある経営者の育成  
・出荷ロットの大規模化等によるマーケティング力の強化  
森林整備地域活動支援対策等  
・施業の集約化に向けた境界の明確化  
・山村地域活性化の担い手となる自伐林家等への支援  
林業成長産業化地域保全対策事業  
・山村地域の防災・減災対策  
・森林資源保全対策（鳥獣害、病害虫対策等）

### 木材産業等競争力強化対策

木材加工流通施設等の整備  
・需要者ニーズに対応した木材製品の安定的・効率的な供給体制を構築  
木造公共建築物等の整備  
・CLTの活用など木材利用のモデル性が高い施設の木造化・木質化を重点的に支援  
木質バイオマス利用促進施設の整備  
・地域連携の下で熱利用又は熱電供給に取り組む「地域内エコシステム」を重点的に支援  
特用林産振興施設の整備  
・地域経済で重要な役割を果たすこのほだ場など特用林産物の生産基盤等の整備を支援

### 林業成長産業化地域創出モデル事業



路網整備



間伐材生産、高性能林業機械導入



木材加工流通施設整備



木造公共建築物整備

【お問い合わせ先】 林野庁計画課（03-6744-2300）